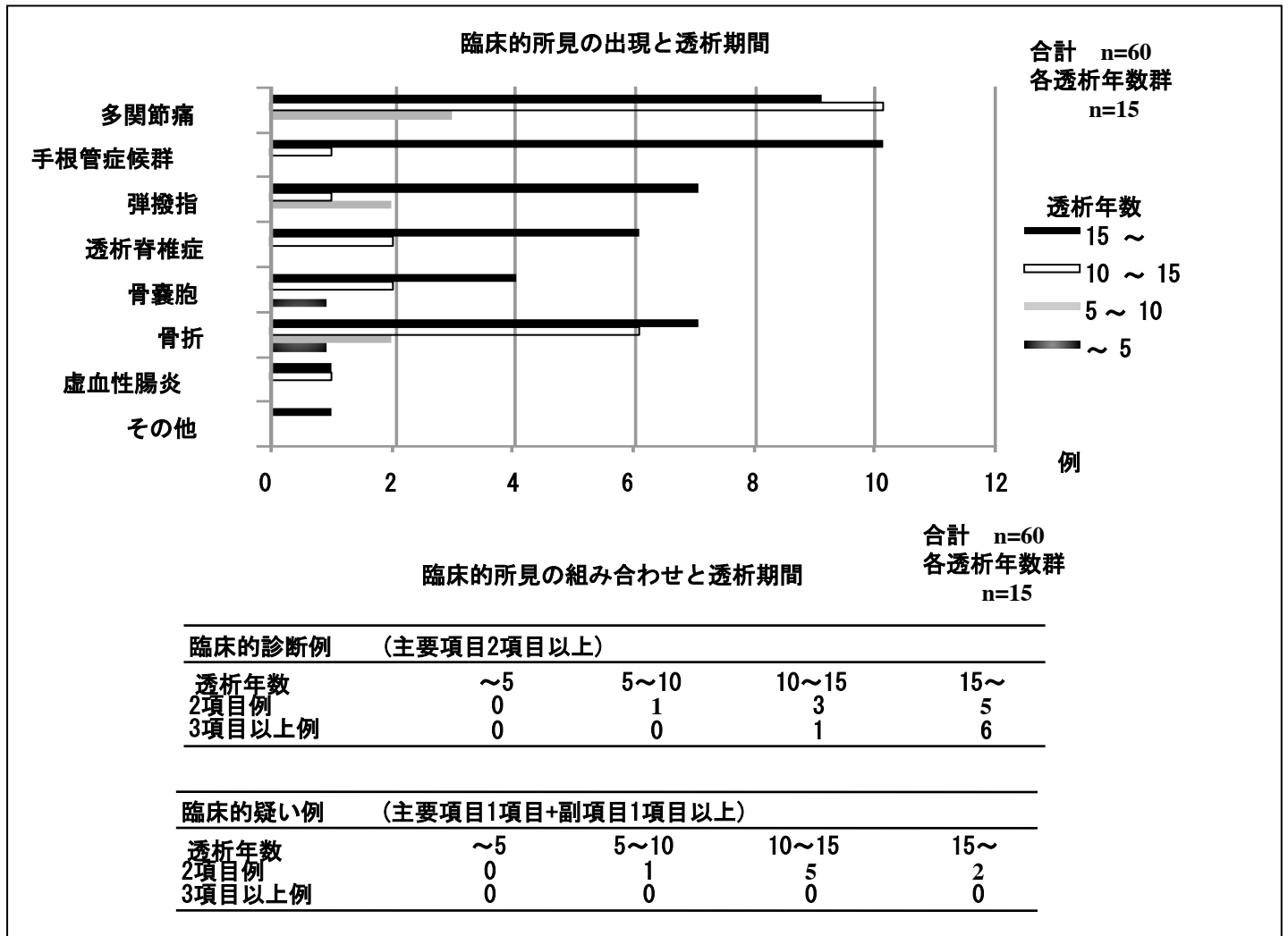


透析アミロイドーシス診断 基準とその有用性

研究分担者：神戸大学大学院医学研究科腎臓内科 西 慎一



解 説

- 8項目の診断項目はおおよそ透析年数とともに発症率が増加する。
- これらを組み合わせることで、更に正確に透析期間とともに診断率が増加することが判明し、よりの確な臨床診断が可能であると考えられた。

参考 [主要症状] 1)多関節痛 2) 手根管症候群 3)弾撥指 4)透析脊椎症(破壊性脊椎関節症, 脊柱管狭窄症) 5)骨嚢胞

[副症状] 6)骨折 7)虚血性腸炎 8)その他